

## 第3章 計画の概要

### 第1節 名称及び計画期間

#### 1 計画の名称

長野市中心市街地活性化プラン

※ 内閣総理大臣認定計画であるとの誤解あるいは過去の認定計画との混同を避けるために「プラン」と表記するが、基本的なコンセプトは第二期までの計画を継承し、将来的な中心市街地活性化基本計画の認定を見据えたもの

#### 2 計画期間 令和7年3月（計画期間7年6カ月）

平成29年10月～平成34年3月（計画期間4年6か月）

### 第2節 位置及び区域

#### 1 位置設定の考え方

長野市は、太平洋と日本海の沿岸都市と内陸部の都市とを結びつける重要な位置を占めるとともに、県都として長野県の中核的な役割を担っている。中でも、長野駅から北西に広がる長野地区はその要となる位置にあり、善光寺表参道としての中央通りを中心に、善光寺・長野駅・長野県庁・長野市役所を四方それぞれに控え、県庁所在地として、また広域都市圏の玄関口あるいは広域拠点として、歴史資産と文化の営為を埋め込みながら、行政・商業・観光・居住機能など高次の近代的諸機能を集積し、かつ交通の要衝でもあるという、全国的にも稀有な街なみを形成して栄えてきた。

このように長野市が善光寺の門前町として発展してきた歴史的あるいは文化的な背景を考慮した上で、長野地区の中でも、市民意識のシンボルであり、都市空間のランドマークでもある中央通りを軸として広がる周辺街区を、長野市の中心市街地として設定する。

#### 2 位置図

